

下山口白石地区まちづくり推進協議会準備会 8月活動報告

平成 30 年（2018 年）8 月 31 日
下山口白石地区まちづくり推進協議会準備会
代表 小林正典

2018 年 8 月時点での主な活動については下記の通りです。

1. 支持書回収・協議会認定申請

8 月 29 日時点で、下山口白石地区まちづくり推進協議会に対する支持書については、対象となる家屋等の総数 522 に対し、269 通のご提出を頂きました。葉山町役場の都市計画課には過半数の対象家屋から支持書の提出を受けたことを報告し、既に、認定に向けた仮提出は行っていることから、改めて準備会を協議会として公式に認定するようお願いいたしました。

役場では、提出および未提出等の地権者の確認作業を行い、そうした作業が完了した時点で、認定申請の本提出を受けるとの説明を受けました。また、支持書と併せて提出する役員一覧については、更新したものを提出するとの説明を行いました。

支持書回収状況（2018年8月29日時点）					
回収区域	家屋数	支持書	非居住 ¹	未提出	支持書提出率 ²
ゾーン 1	91	49	14	28	63.6%
ゾーン 2	181	90	15	77	53.9%
ゾーン 3	142	72	26	44	62.1%
ゾーン 4	108	58	35	15	79.5%
合計	522	269	90	164	62.1%
注1 非居住者（別荘・空き家）で書類未提出者数					
注2 提出世帯と未提出世帯の総数に対する提出世帯数の割合					

2. 特定開発事業

京急不動産のマンション等建設計画については、7 月 7 日の説明会において、地下水量の推計については手法が確立していないことから、推計は行わないとの事業者側から説明があったことについて、事業者側および地域住民に対し、地下水量の推計が行える業者および専門家を複数紹介しました。

また、計画変更により建設途中で特定開発事業となった個人宅については、条例遵守と類似案件の防止を図るとの観点から、10 メートル未満への改修が望ましいとの意見が地域の方々より寄せられている点を役場、施主、施工業者に伝達致しました。

3. 下水道工事

役場主催の下水道工事に関する説明会に出席しました。説明会では葉山町の下水道整備計画では、下山口は必ずしも優先地域となっていないのに、下山口の工事が今年の実施に早まった背景について地域の方々から質問がありました。また、まちづくり推進協議会には、景観保全重点地区で下水道工事を行うのであれば、無電柱化（電柱地中化）を併せて行えるよう十分な検討を重ねた上で工事を実施するのが望ましいとの意見を述べました。

以上